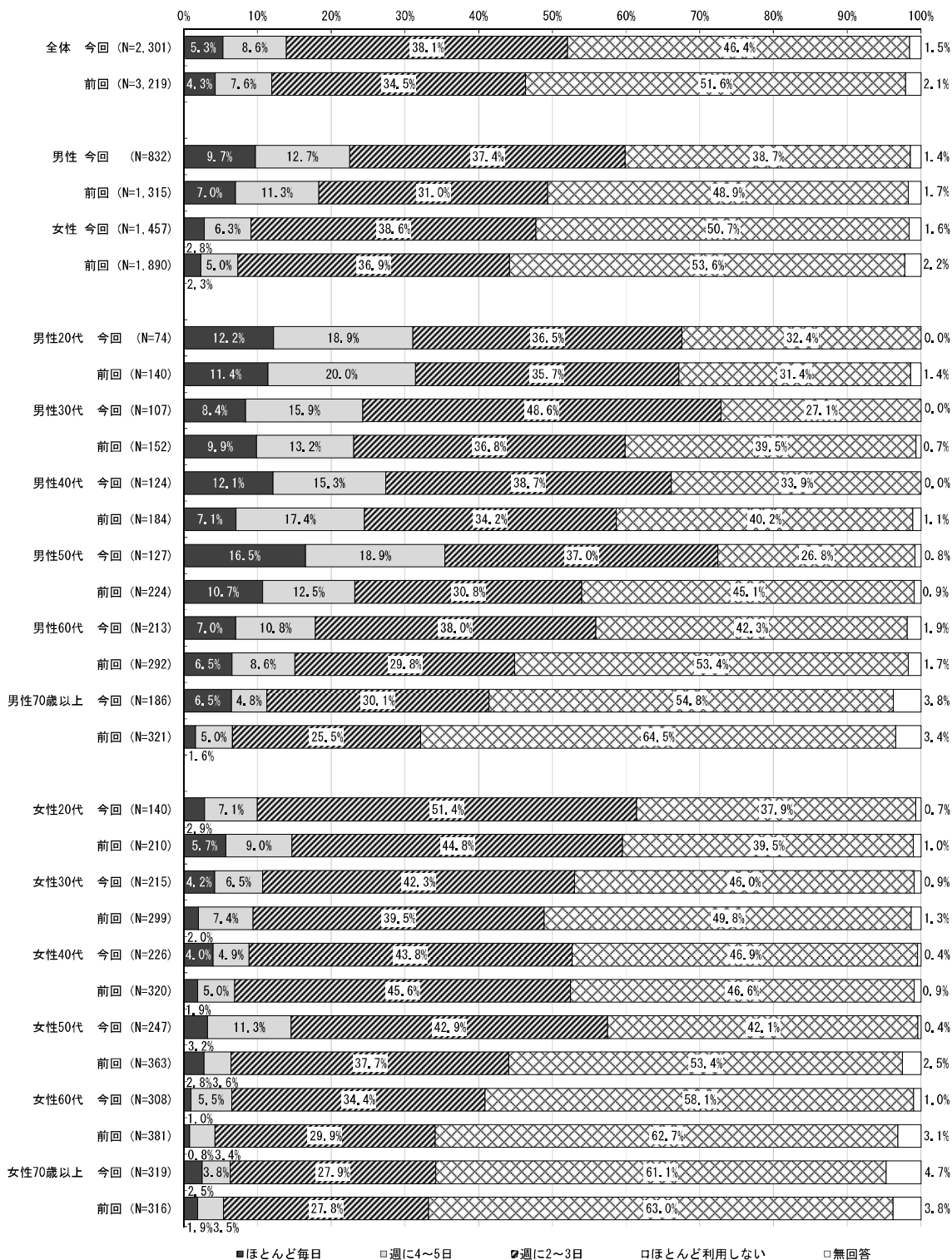


(3) 外食や市販の弁当、惣菜などの利用頻度

問 23 外食や市販の弁当、惣菜などを利用しますか。(○は1つ)

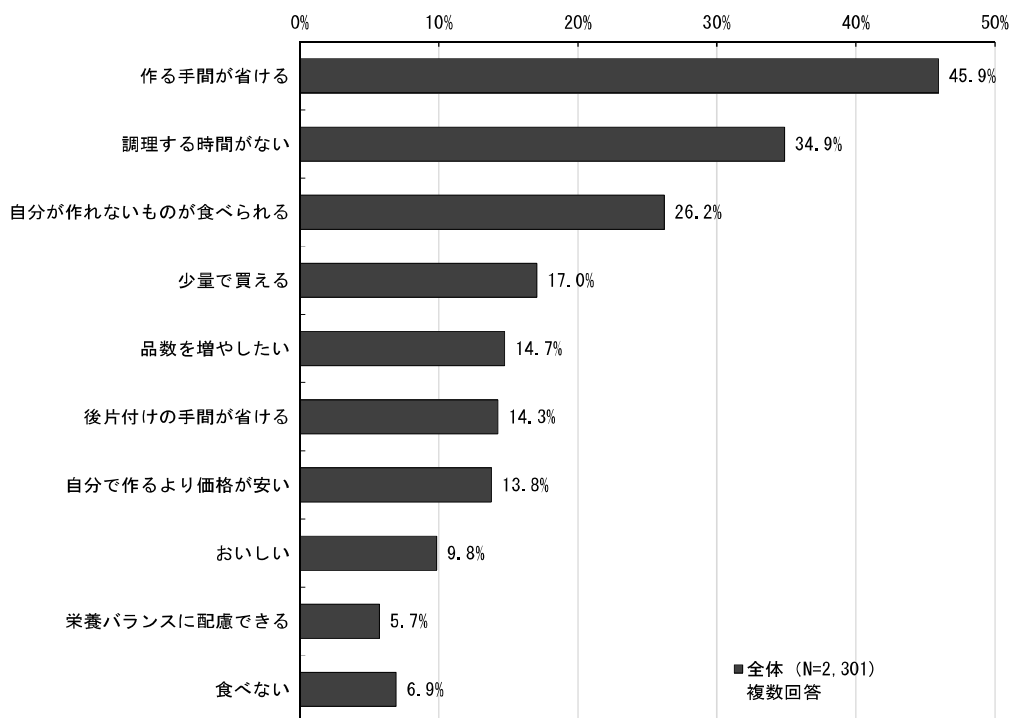
外食や市販の弁当、惣菜の利用頻度は、「ほとんど利用しない」が最多で46.4%となっています。利用しているなかでは、「ほとんど毎日」が5.3%、「週に4~5日」が8.6%、「週に2~3日」が38.1%となっています。前回と比較し「ほとんど利用しない」が減少し、「利用する」が増えています。



(4) 市販の弁当、惣菜などを利用する理由

問 24 市販の弁当、惣菜などを利用する理由は何ですか。(〇はいくつでも)

市販の弁当、惣菜などを利用する理由は、「作る手間が省ける」が 45.9%、次いで「調理する時間がない」が 34.9%、「自分が作れないものが食べられる」が 26.2%となっています。



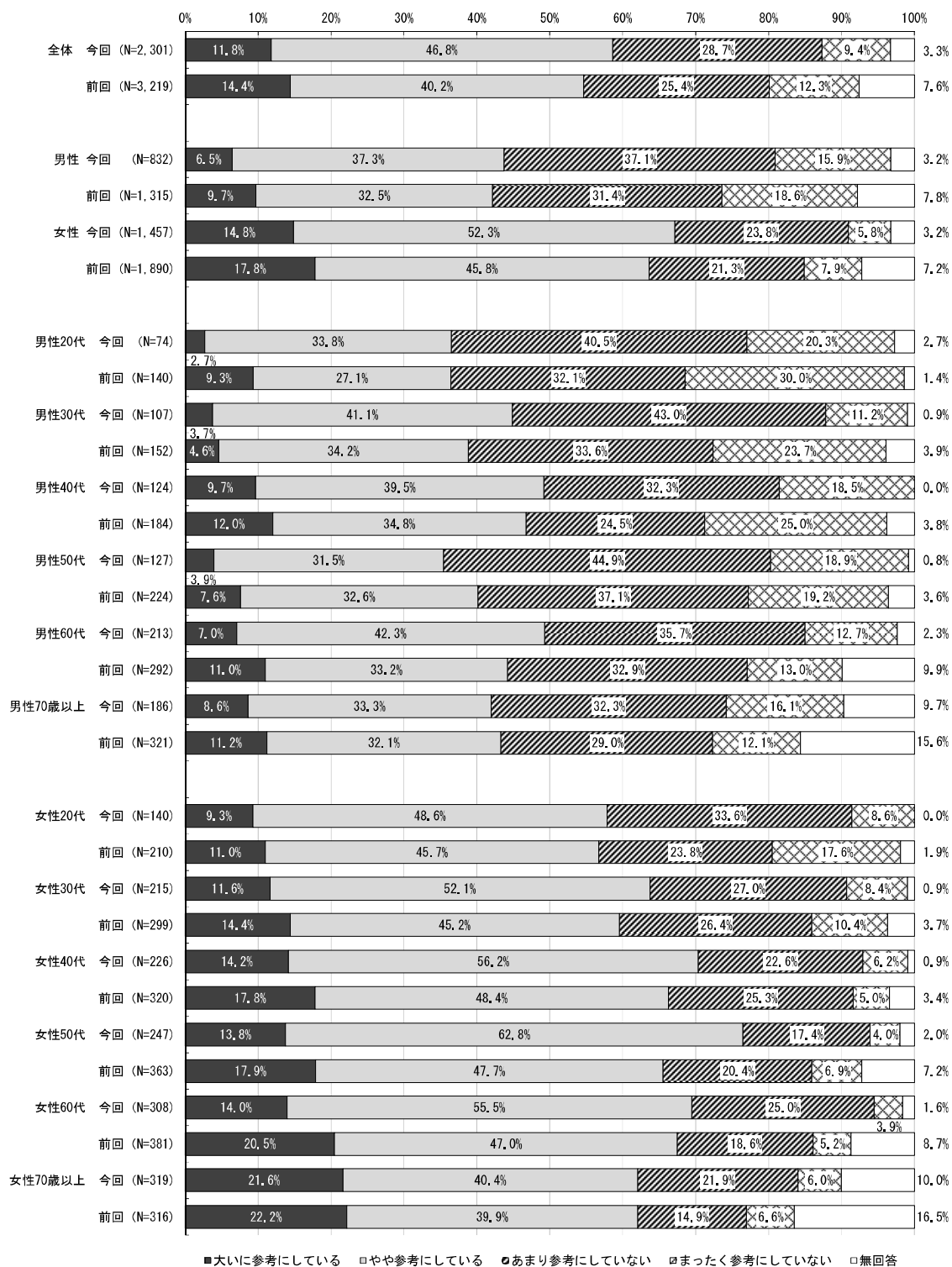
	サンプル数	作る手間が省ける	調理する時間がない	自分が作れないものが食べられる	少量で買える	品数を増やしたい	後片付けの手間が省ける	自分で作るより価格が安い	おいしい	栄養バランスに配慮できる	食べない	
全体	2,301	45.9%	34.9%	26.2%	17.0%	14.7%	14.3%	13.8%	9.8%	5.7%	6.9%	
性・年代	男性	832	53.6%	31.6%	26.8%	14.9%	8.9%	18.9%	15.7%	12.1%	5.3%	8.1%
	女性	1,457	41.9%	37.0%	25.9%	18.3%	18.1%	11.7%	12.6%	8.6%	5.9%	6.1%
	男性 20代	74	51.4%	33.8%	37.8%	8.1%	4.1%	20.3%	9.5%	24.3%	5.4%	5.4%
	男性 30代	107	58.9%	40.2%	26.2%	6.5%	9.3%	22.4%	14.0%	16.8%	0.9%	7.5%
	男性 40代	124	61.3%	49.2%	29.8%	10.5%	8.1%	21.0%	21.8%	10.5%	3.2%	4.0%
	男性 50代	127	63.8%	40.2%	19.7%	11.8%	10.2%	23.6%	24.4%	8.7%	5.5%	4.7%
	男性 60代	213	52.1%	24.4%	24.9%	21.6%	10.8%	17.4%	14.6%	11.3%	5.6%	10.3%
	男性 70歳以上	186	40.9%	16.1%	28.0%	19.9%	8.1%	13.4%	10.8%	9.1%	8.6%	11.8%
	女性 20代	140	56.4%	50.0%	35.0%	10.7%	15.0%	25.0%	10.7%	20.7%	5.0%	6.4%
	女性 30代	215	62.3%	51.6%	27.0%	12.1%	20.9%	18.1%	13.5%	11.2%	3.7%	6.5%
	女性 40代	226	46.0%	51.3%	23.9%	10.6%	21.2%	13.3%	15.0%	7.1%	4.4%	4.9%
	女性 50代	247	43.3%	48.6%	28.7%	23.5%	21.9%	8.9%	13.0%	7.7%	5.7%	4.0%
	女性 60代	308	37.7%	29.5%	22.1%	20.8%	19.5%	7.8%	13.6%	6.2%	5.5%	3.9%
	女性 70歳以上	319	21.9%	9.7%	24.1%	24.8%	11.0%	6.6%	10.0%	5.6%	9.4%	10.3%

(5) 栄養成分表示を参考にする頻度

問 26 外食や食品購入の際に、栄養成分表示を参考にしていますか。

② 食品購入時

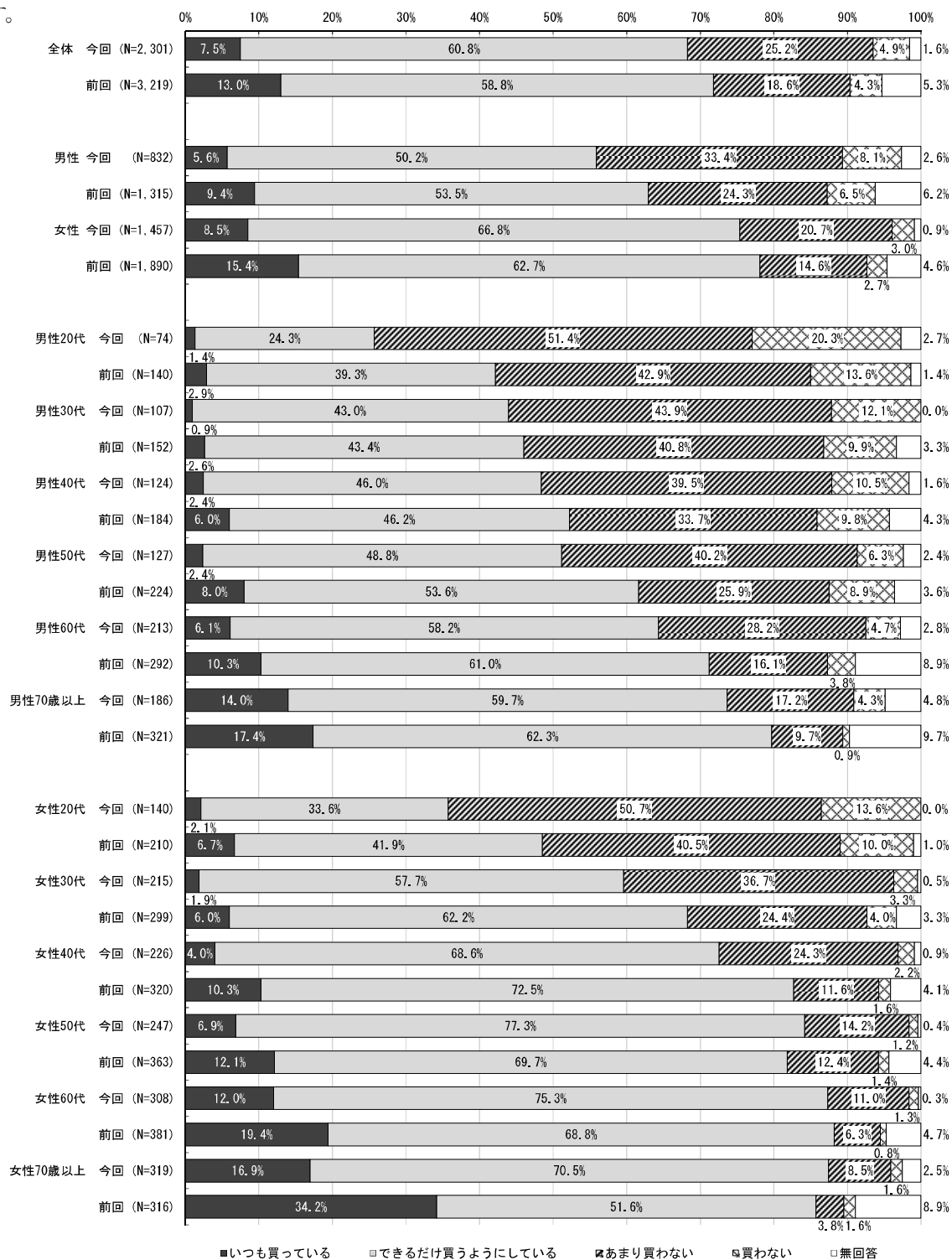
食品購入時の栄養成分表示を参考にする頻度は、「大いに参考にしている」が11.8%、「やや参考にしている」が46.8%と、「参考にしている」は58.6%となっており、前回54.6%から少し増え、「まったく参考にしていない」は12.3%から9.4%と減少しています。



(6) 地産地消の取組状況

問 28 野菜などの食品について、なるべく北九州市内産や福岡県内産のものを買うようにしていますか。
(○は1つ)

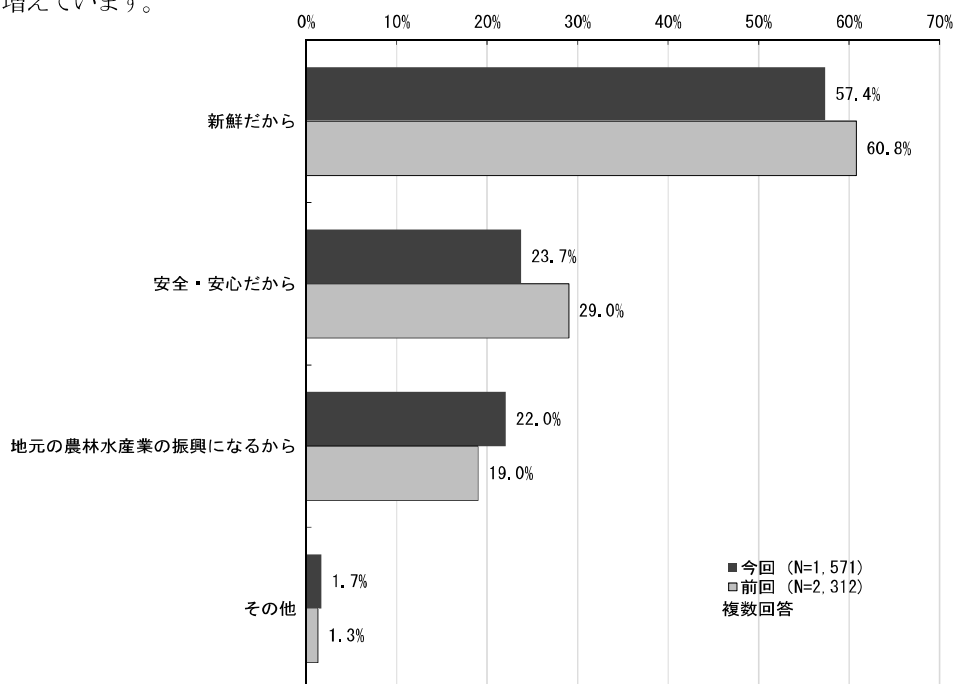
野菜などの食品を北九州市内産や福岡県内産を買うようにしているかは、「いつも買っている」が7.5%、「できるだけ買うようにしている」が60.8%となっており、これらを合わせて地産地消に取り組んでいる人が68.3%となっています。前回と比較し、「あまり買わない」「買わない」と回答した人が22.9%から30.1%と増えています。



(7) 地産地消に取り組んでいる理由

問 28-1 市内産や県内産のものを買うようにしている主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

野菜など北九州市内産や福岡県内産の食品を「いつも買っている」「できるだけ買うようにしている」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「新鮮だから」が 57.4%となっています。前回と比較し、順位に変化はありませんが、「新鮮だから」「安全・安心だから」が減少し、「地元の農林水産業の振興になるから」が 19.0%から 22.0%と増えています。

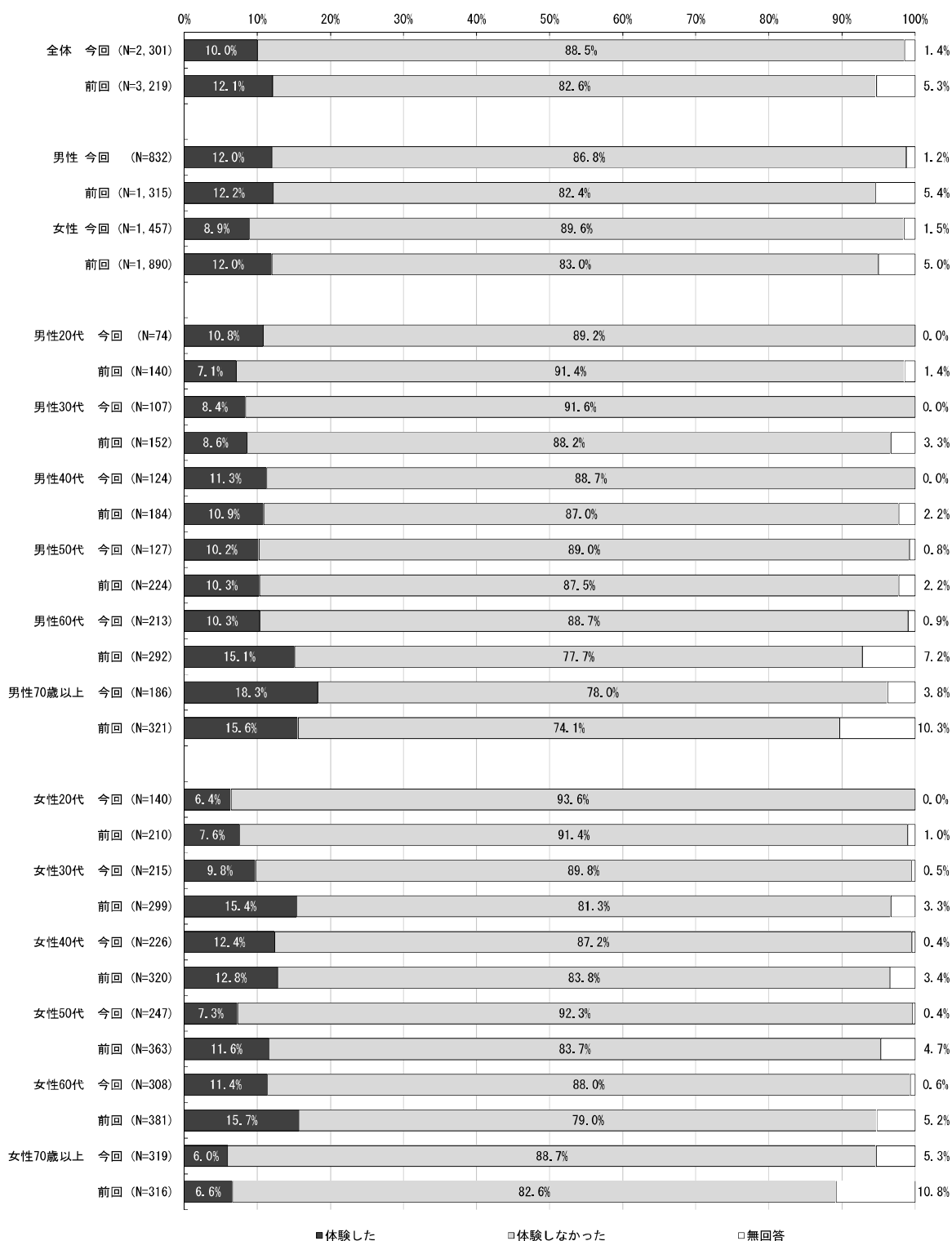


	サンプル数	新鮮だから	安全・安心だから	地元の農林水産業の振興	その他
全体	1,571	57.4%	23.7%	22.0%	1.7%
	2,312	60.8%	29.0%	19.0%	1.3%
男性	465	50.3%	21.5%	30.3%	1.5%
	828	56.4%	24.4%	23.2%	1.7%
女性	1,098	60.6%	24.5%	18.6%	1.7%
	1,476	63.4%	31.4%	16.6%	12.0%
男性 20代	19	52.6%	21.1%	26.3%	0.0%
	59	47.5%	20.3%	32.2%	5.1%
男性 30代	47	36.2%	36.2%	34.0%	4.3%
	70	44.3%	34.3%	31.4%	2.9%
男性 40代	60	46.7%	10.0%	41.7%	1.7%
	96	52.1%	19.8%	37.5%	1.0%
男性 50代	65	47.7%	23.1%	38.5%	0.0%
	138	47.8%	25.4%	30.4%	1.4%
男性 60代	137	52.6%	16.1%	31.4%	1.5%
	208	56.7%	27.4%	17.8%	2.4%
男性 70歳以上	137	55.5%	26.3%	19.7%	1.5%
	256	67.6%	21.5%	14.1%	0.4%
女性 20代	50	50.0%	32.0%	24.0%	2.0%
	102	56.9%	38.2%	16.7%	1.0%
女性 30代	128	55.5%	32.8%	22.7%	0.8%
	204	62.7%	29.9%	23.0%	2.9%
女性 40代	164	57.9%	18.3%	26.2%	3.7%
	265	63.0%	34.3%	19.6%	1.1%
女性 50代	208	52.9%	25.5%	23.1%	3.4%
	297	63.0%	29.0%	17.8%	1.3%
女性 60代	269	66.2%	19.7%	16.4%	1.5%
	336	67.6%	26.2%	14.3%	0.3%
女性 70歳以上	279	66.7%	26.9%	10.0%	0.0%
	271	62.0%	36.5%	10.3%	0.7%

(8) 農林漁業体験の有無

問29 あなたは、この1年間に農林漁業体験をしましたか。(○は1つ)

この1年間の農林漁業体験は、「体験した」が10.0%、「体験しなかった」が88.5%となっています。前回の82.6%から88.5%に増えています。

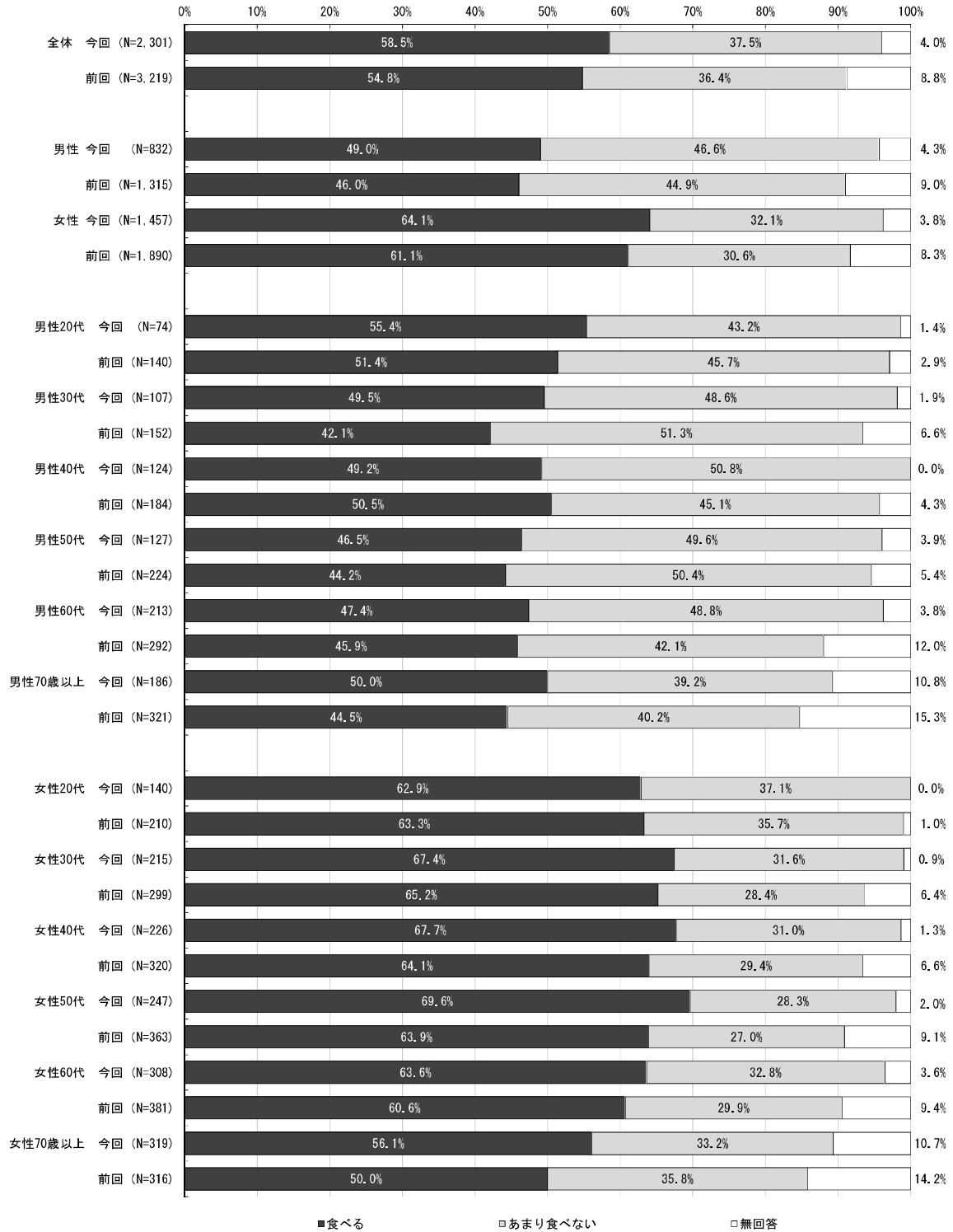


6. 食文化について

(1) 行事食の摂取状況

問30 季節や地域の行事のときに、行事食を食べますか。(〇は1つ)

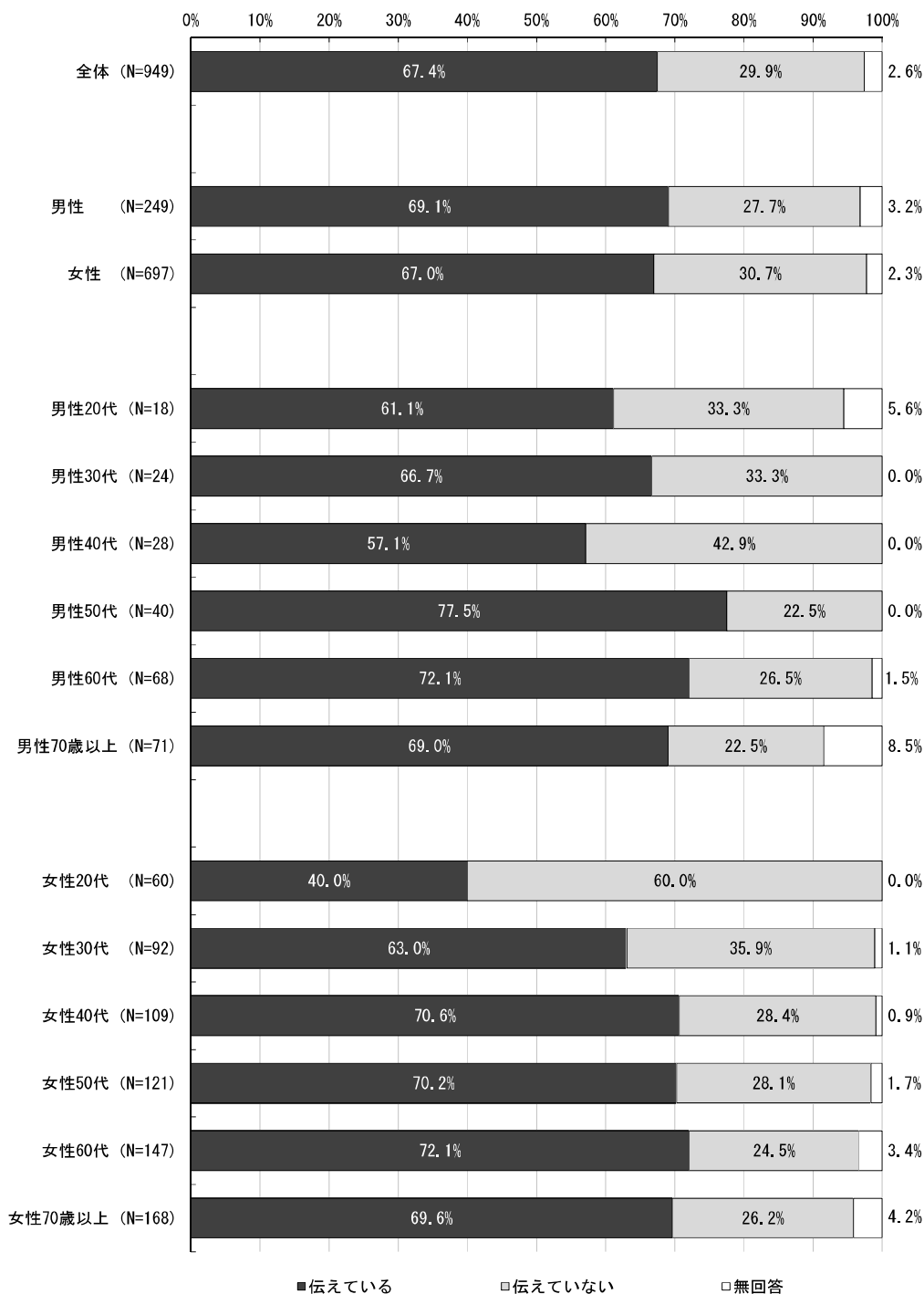
行事食は、「食べる」が58.5%、「あまり食べない」が37.5%となっています。前回と比較し大きな変化はみられませんでした。



(2) 伝統料理や作法等の伝承に対する意向

問 31-1 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭において受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を、地域や次世代（子供やお孫さんを含む）に対し伝えていますか。（○は1つ）

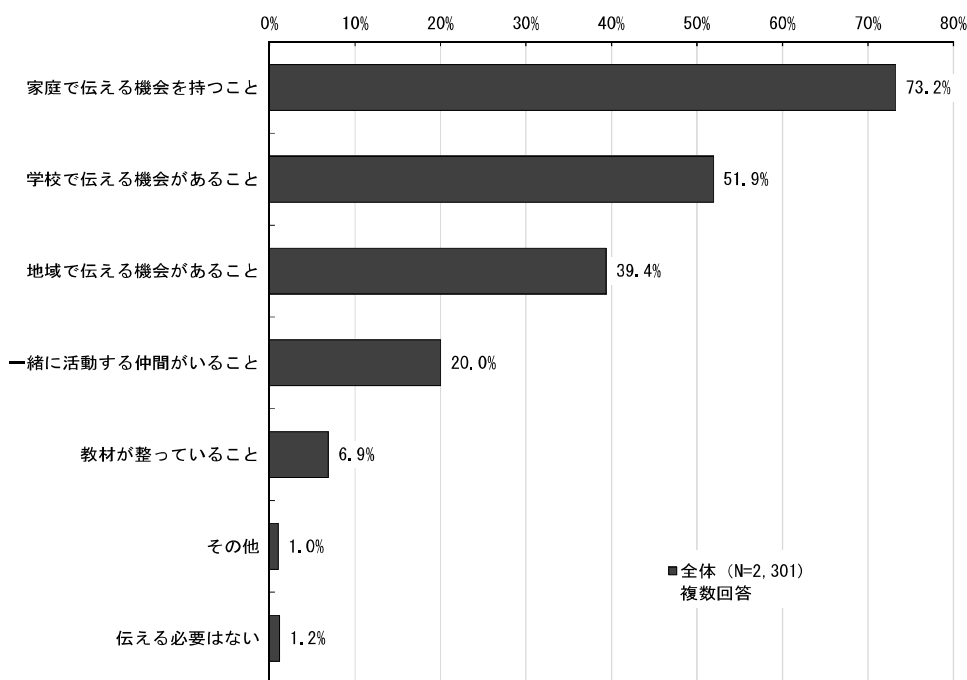
地域や家庭で受け継がれてきた郷土料理や伝統料理、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継いでいると回答した人に、地域や次世代（子供やお孫さんを含む）に対して伝えているかどうかたずねたところ、「伝えている」が67.4%、「伝えていない」が29.9%となっています。女性20代では「伝えていない」が60.0%と他世代に比較し多くなっています。



(3) 伝統料理や作法等の伝承のために必要なこと

問 32 郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継ぐためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

伝統料理や作法等の伝承のために必要なことは、「家庭で伝える機会を持つこと」が73.2%、「学校で伝える機会があること」が51.9%、「地域で伝える機会があること」が39.4%となっています。



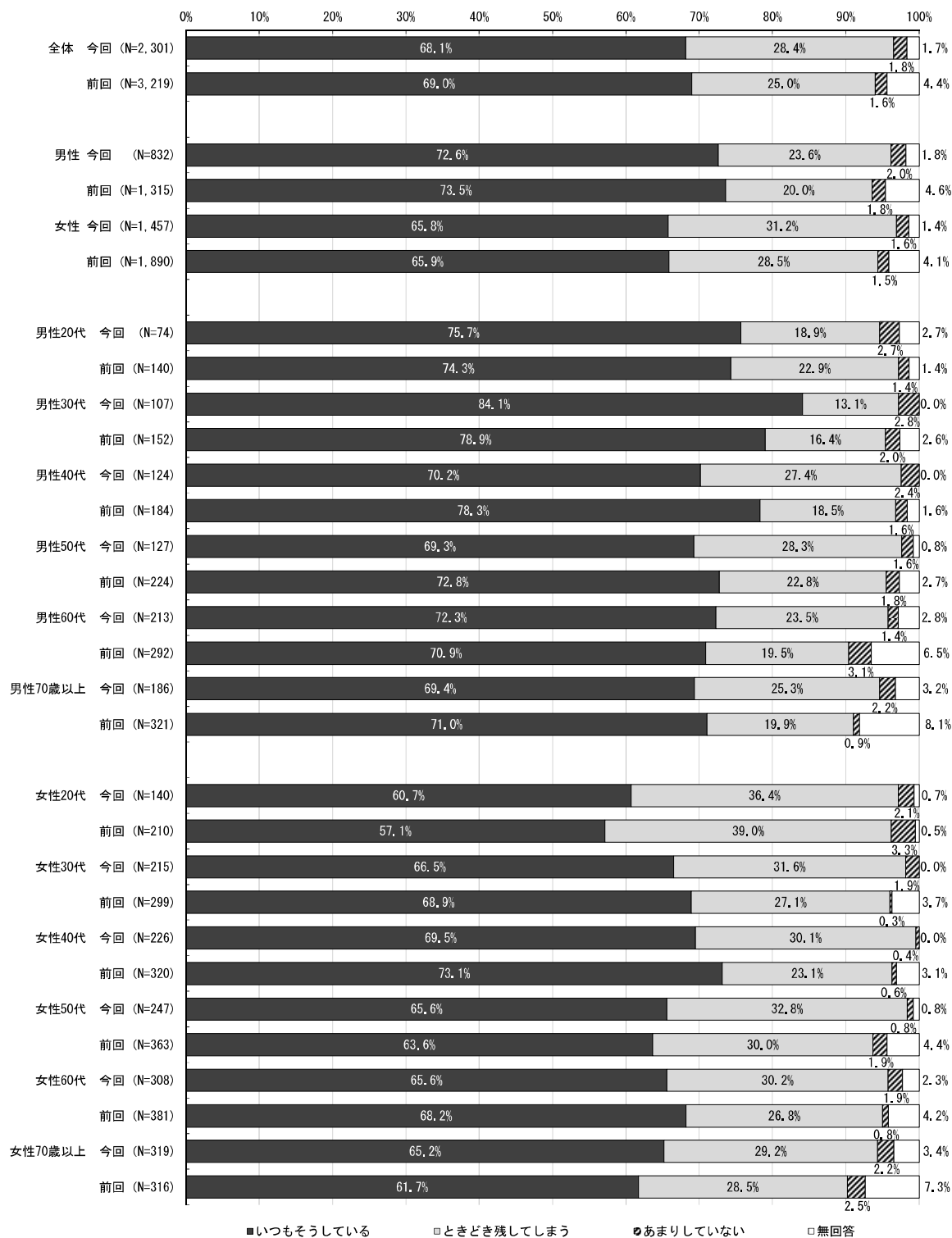
	サンプル数	家庭で伝える機会を持つこと	学校で伝える機会があること	地域で伝える機会があること	一緒に活動する仲間がいること	教材が整っていること	その他	伝える必要はない	
全体	2,301	73.2%	51.9%	39.4%	20.0%	6.9%	1.0%	1.2%	
性・年代	男性	832	68.6%	49.6%	39.3%	17.5%	7.8%	1.4%	1.9%
	女性	1,457	76.1%	53.4%	39.5%	21.5%	6.4%	0.7%	0.8%
	男性 20代	74	81.1%	66.2%	28.4%	21.6%	6.8%	0.0%	0.0%
	男性 30代	107	73.8%	63.6%	46.7%	22.4%	11.2%	1.9%	2.8%
	男性 40代	124	69.4%	62.9%	52.4%	16.1%	6.5%	1.6%	3.2%
	男性 50代	127	73.2%	49.6%	37.8%	16.5%	7.1%	1.6%	0.0%
	男性 60代	213	64.3%	43.2%	37.1%	16.0%	9.9%	1.9%	2.8%
	男性 70歳以上	186	61.8%	33.9%	34.4%	16.7%	5.4%	1.1%	1.6%
	女性 20代	140	72.1%	74.3%	37.1%	20.7%	7.9%	0.0%	0.0%
	女性 30代	215	82.3%	68.4%	38.6%	19.1%	7.4%	0.0%	0.9%
	女性 40代	226	80.5%	56.2%	48.2%	22.1%	4.9%	0.4%	0.4%
	女性 50代	247	78.1%	56.3%	44.5%	24.3%	7.7%	1.2%	1.2%
	女性 60代	308	73.1%	49.7%	42.5%	22.7%	6.2%	0.6%	0.6%
	女性 70歳以上	319	72.4%	33.9%	28.2%	19.7%	5.3%	1.3%	0.6%

7. 食品の廃棄について

(1) 食事を残さず食べる頻度

問33 出された食事は残さず食べるようにしていますか。(〇は1つ)

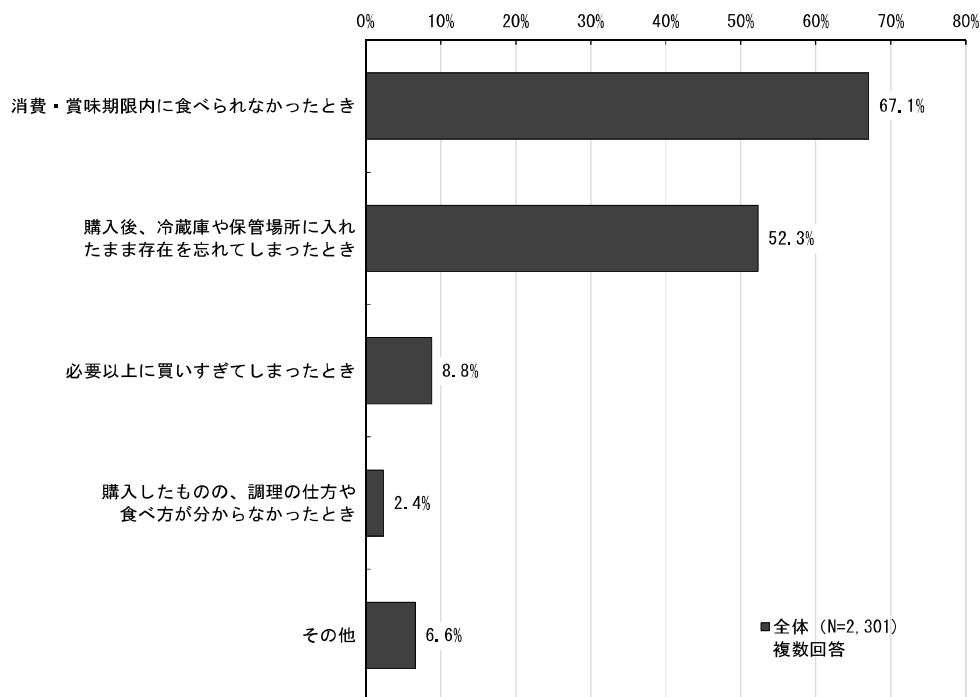
食事を残さず食べる頻度は、「いつもそうしている」が68.1%、「ときどき残してしまう」が28.4%となっています。前回と比較し変化はみられませんでした。



(2) 食品を廃棄する状況

問34 どのようなときに食品を捨てますか。(○はいくつでも)

どのような時に食品を捨てるかは、「消費・賞味期限内に食べられなかったとき」が67.1%、「購入後、冷蔵庫や保管場所に入れたまま存在を忘れてしまったとき」が52.3%となっています。



	サンプル数	消費・賞味期限内に食べられなかったとき	購入後、冷蔵庫や保管場所に入れたまま存在を忘れてしまったとき	必要以上に買いすぎたとき	購入したものの、調理の仕方や食べ方が分からなかったとき	その他	
全体	2,301	67.1%	52.3%	8.8%	2.4%	6.6%	
性・年代	男性	832	64.3%	48.6%	8.4%	1.7%	7.8%
	女性	1,457	68.9%	54.7%	9.1%	2.8%	5.9%
	男性 20代	74	67.6%	39.2%	8.1%	1.4%	9.5%
	男性 30代	107	77.6%	45.8%	6.5%	0.9%	3.7%
	男性 40代	124	70.2%	47.6%	8.9%	1.6%	7.3%
	男性 50代	127	66.9%	52.0%	8.7%	3.9%	5.5%
	男性 60代	213	63.4%	52.6%	7.0%	1.9%	9.9%
	男性 70歳以上	186	51.1%	47.8%	10.8%	0.5%	9.1%
	女性 20代	140	84.3%	42.9%	12.9%	4.3%	4.3%
	女性 30代	215	78.6%	51.6%	6.5%	3.3%	4.7%
	女性 40代	226	70.8%	52.7%	4.0%	3.5%	8.0%
	女性 50代	247	67.2%	56.7%	8.9%	3.2%	6.1%
	女性 60代	308	67.9%	58.8%	10.7%	2.6%	5.5%
	女性 70歳以上	319	56.7%	58.3%	11.6%	1.3%	6.3%

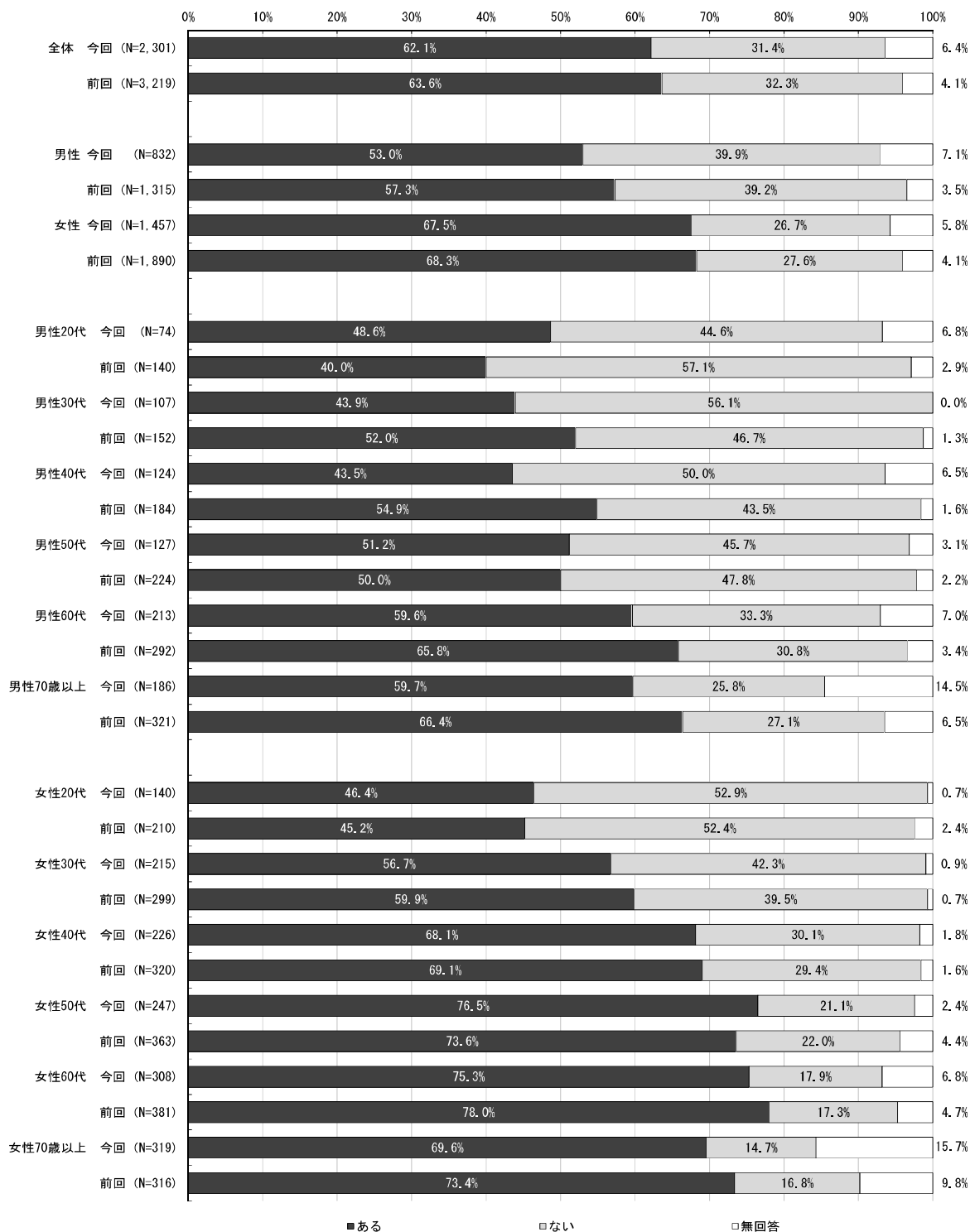
(3) 食品の廃棄を減らすための取組状況

問35 食品を捨てる量(生ごみ)を減らすために行っていることがありますか。(〇は1つ)

食品を捨てる量(生ごみ)を減らすために行っていることは、「ある」が62.1%で、前回の63.6%と比較し変化はみられませんでした。

性別でみると、男性より女性の方が多くなっています。

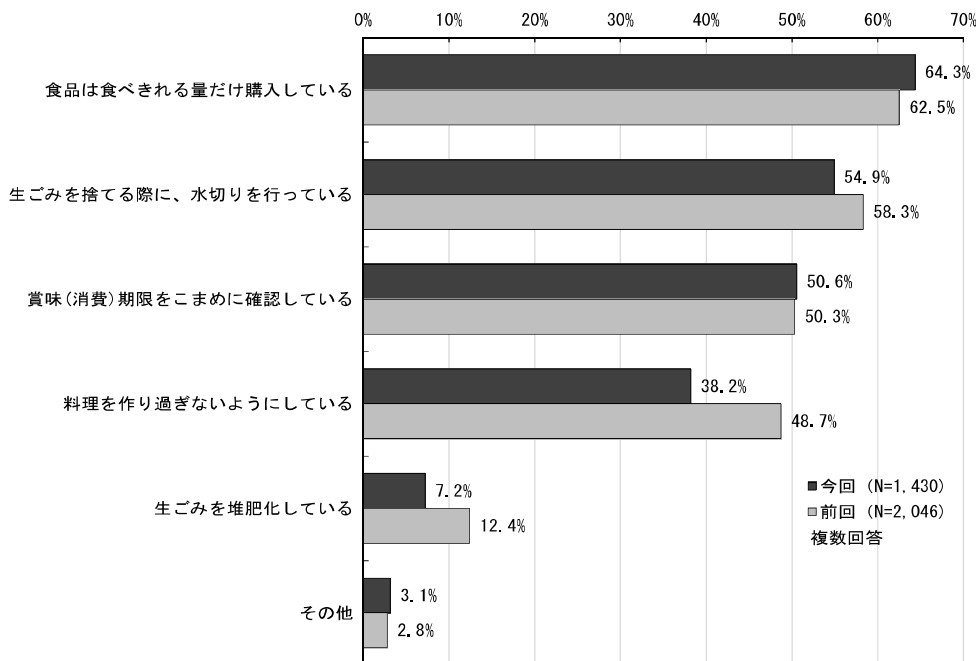
前回と比較し、男性30代~40代では取り組みを実施している人が減少していますが、20代では増加しています。



(4) 食品の廃棄を減らすための取組内容

問35-1 どのようなことを行っていますか。(〇はいくつでも)

生ごみを減らすために行っていることが「ある」と回答した人に対して、どのようなことを行っているのかたずねたところ、「食品は食べきれる量だけ購入している」が64.3%で、最も多くなっています。次いで「生ごみを捨てる際に、水切りを行っている」が54.9%、「賞味（消費）期限をこまめに確認している」が50.6%となっています。「料理を作りすぎないようにしている」が38.2%で、前回の48.7%より減少しています。



	サンプル数	上段：今回 下段：前回						
		購入食品は食べきれる量だけ	生ごみを捨てる際に、水	賞味(消費)期限をこま	に料理を作りすぎないように	生ごみを堆肥化している	その他	
全体	1,430 2,046	64.3% 62.5%	54.9% 58.3%	50.6% 50.3%	38.2% 48.7%	7.2% 12.4%	3.1% 2.8%	
性・年代	男性	441	67.8%	43.3%	50.1%	30.4%	5.0%	1.8%
	女性	754	62.1%	48.3%	47.6%	40.1%	13.1%	2.7%
	男性 20代	36	72.2%	22.2%	41.7%	19.4%	0.0%	0.0%
	男性 30代	47	63.8%	31.9%	46.8%	25.5%	2.1%	4.3%
	男性 40代	54	79.6%	31.5%	48.1%	11.1%	3.7%	1.9%
	男性 50代	101	64.4%	41.6%	49.5%	33.7%	9.9%	4.0%
	男性 60代	65	66.2%	40.0%	49.2%	27.7%	1.5%	3.1%
	男性 70歳以上	111	60.4%	56.8%	56.8%	45.0%	8.1%	0.9%
	女性 20代	65	76.9%	26.2%	52.3%	18.5%	0.0%	1.5%
	女性 30代	122	63.9%	46.7%	52.5%	29.5%	5.7%	1.6%
	女性 40代	179	69.3%	58.1%	54.2%	45.3%	6.7%	3.4%
	女性 50代	154	73.4%	54.5%	50.6%	37.0%	4.5%	5.2%
	女性 60代	221	73.3%	56.1%	47.5%	55.7%	5.9%	2.3%
	女性 70歳以上	232	59.1%	73.3%	52.6%	59.9%	20.7%	0.9%